	戸塚警察ニュース	令和4年10月11日
---	-----------------	------------

● 刑法犯認知件数

	令和4年9月末	令和3年9月末	増減	割合
戸塚区	665件	613件	+52件	+8.5%
神奈川県	25,785件	24,334件	+1,451件	+6.0%

● 特殊詐欺発生件数

		令和4年9月末	令和3年9月末	増減
戸塚区	件数	61件	46件	+15件
	被害額	約1億4,666万円	約7,593万円	+約7,073万円
神奈川県	件数	1,350件	1,011件	+339件
	被害額	約26億8,132万円	約16億6,267万円	+約10億1,865万円

● 交通事故発生件数

		令和4年9月末	令和3年9月末	増減
戸塚区	発生	368件	466件	-98件
	死亡	1人	3人	-2人
	負傷	403人	527人	-124人
神奈川県	発生	15,275件	15,501件	-226件
	死亡	76人	96人	-20人
	負傷	17,660人	17,943人	-283人

● 特殊詐欺検挙件数

		令和4年9月末	令和3年9月末	増減
戸塚区	件数	20件	12件	+8件
	人員	10人	2人	+8人
神奈川県	件数	484件	480件	+4件
	人員	187人	148人	+39人

※ 数値については暫定値となります。

《お知らせ》

「私たちはダマされません！」

神奈川県警では、特殊詐欺被害防止スローガンとして
「私たちはダマされません！」
を掲げています。

高齢者自身が「絶対に騙されない」という強い意志を持つこと
で被害防止に繋げることを目的としています。

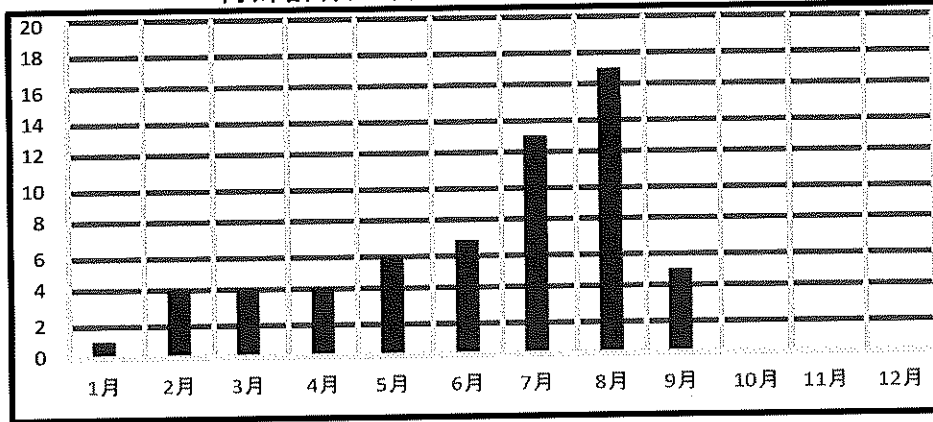
戸塚区内においても、特殊詐欺被害が発生している状況である
ため、周知をお願い致します。

自宅の現金保管に注意！

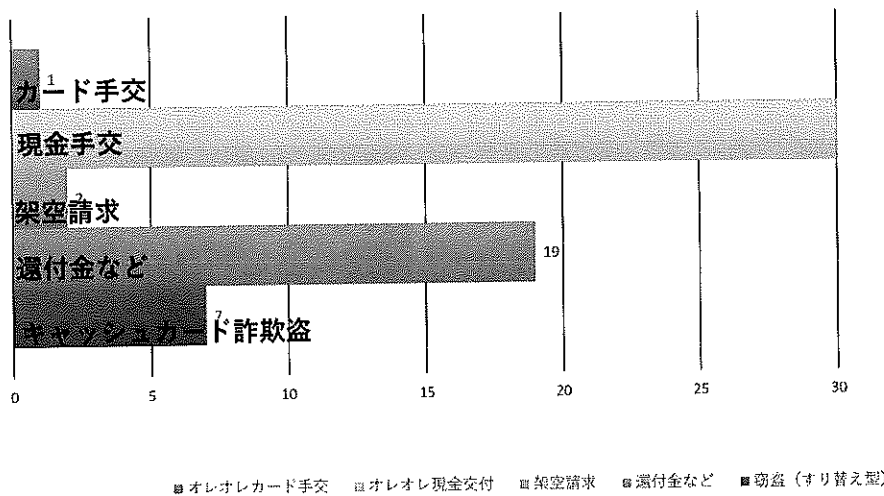
自宅での現金保管は、火災や空き巣等で被害に遭ってしまう可能性があるだけでなく、オレオレ詐欺等の電話があった際に、直ぐに用意できることから、犯人に手渡しやすい状況になってしまいます。

また、自宅に現金が保管されていることが、犯人グループに知られてしまえば、アポ電強盗の被害に遭う可能性もあることから、現金の必要以上の保管は控えましょう！

特殊詐欺の月別認知件数(戸塚区)



特殊詐欺の手口別認知件数(戸塚区内・8月31日現在)



戸塚警察署管内の人身交通事故発生実態と特徴(概数)

令和4年1月1日から令和4年9月30日までの間

* 交通事故発生概要

神奈川県下管内	
2022年	15275
2021年	15501
増減	-226
死者	76
2022年	96
2021年	93
増減	-2
2022年	17669
2021年	17943
増減	-283
負傷者数	403
2022年	527
2021年	651
増減	-124

* 月別事故発生状況

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
件数	43	41	34	45	42	45	33	35	50	50	38	35	368
死者	-11	-1	-29	-8	-14	-14	-17	-14	9	9	-2	-2	-98
負傷者	-1	44	35	53	44	50	37	38	54	54	40	40	403
増減	-9	-5	-36	-10	-15	-15	-21	-22	9	9	-22	-22	-124

■ が増加したところ

* 曜日別事故発生状況

曜日	日	月	火	水	木	金	土	合計
件数	34	56	70	63	61	46	38	368
死者	-6	-14	7	-1	-23	-34	-27	-98

■ が増加したところ

* 道路別事故発生件数

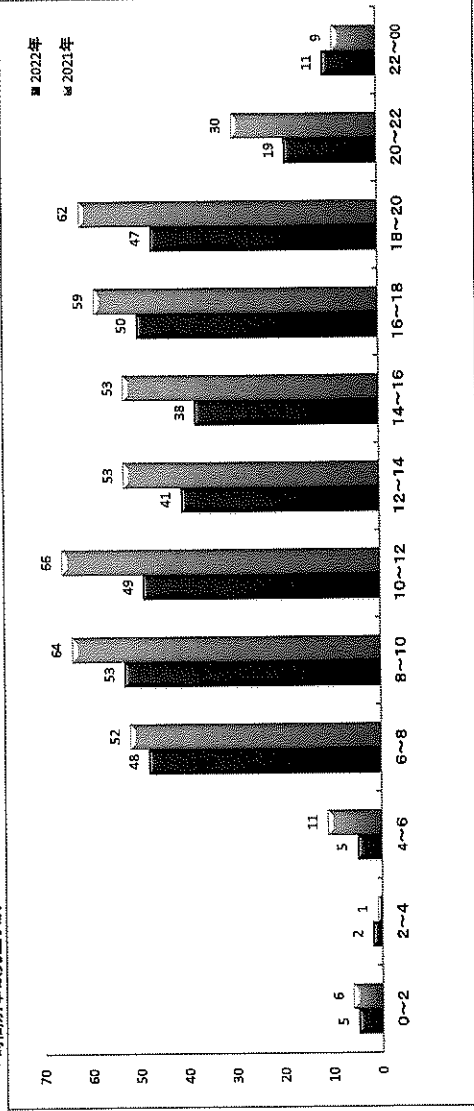
道路	件数	増減	死者
国道1号	123	-19	1
横浜伊勢原	6	-2	0
環状2号線	11	-6	0
環状3号線	13	4	1
環状4号線	13	-14	0
瀬谷柏尾	9	-2	0
阿久和鎌倉	3	0	0
原宿六浦	3	-2	0
大船停車場	7	1	0
一般市道	149	-69	0
その他	34	13	0
合計	368	-88	1

■ が増加したところ

◎ 戸塚警察署管内の人身交通事故の特徴

- 二輪車の関係する事故は131件発生した。これは前年比-29%で、発生件数全体の35.6%にあたる。県下の平均は28.0%であった。
- 高齢者の関係する事故は104件発生した。これは前年比-29%で、発生件数全体の28.3%にあたる。県下の平均は32.9%であった。
- 自転車との関係する事故は66件発生した。これは前年比-8%で、発生件数全体の17.9%にあたる。県下の平均は26.2%であった。
- 国道1号での事故は123件発生した。これは前年比-19%で、発生件数全体の33.4%にあたる。

* 時間別事故発生状況



* 第1当事者の違反

第1当事者の違反	件数	割合
前方不注意	33	9.0%
左右安全不確認	60	16.3%
後方安全不確認	39	10.6%
一時不停止	3	0.8%
信号無視	11	3.0%
ブレーキ操作不調	10	2.7%
ハンドル操作不調	4	1.1%
優先通行妨害	13	3.5%
動静不注意	64	17.4%
速度超過	18	4.9%
横断歩行者妨害	113	30.7%
その他	113	30.7%
対向車外	368	100.0%

前方不注意・左右安全不確認・後方安全不確認の違反で全体の

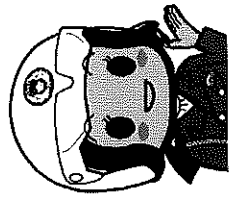
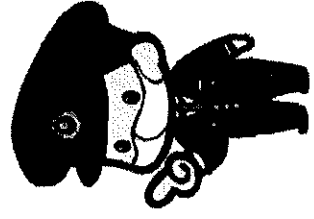
35.9%

を占めています！！

少しの注意で事故は防げます！

* 小数点以下桁数は多少の誤差が生じる場合があります。

増減は、前年対比数です。



令和4年10月吉日

自治会町内会長 各位

戸塚警察署
生活安全課長 清水 正太郎

防犯広報紙の掲示について(依頼)

仲秋の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃から、警察行政の各般にわたりご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、10月11日から同月20日までの間、皆様が各種犯罪被害に遭わないために、各地域での防犯意識の向上や防犯活動の活性化を図るべく、安全・安心まちづくり旬間が実施されます。

それに伴いまして、地域住民の方々に防犯についてより一層関心を持っていただくべく、戸塚防犯協会、戸塚区のご協力をいただき、神奈川県警察シンボル・マスコットキャラクター「ピーガルくん」、「リリポちゃん」及び戸塚区マスコットキャラクター「ウナシー」を起用した防犯広報紙を作成いたしました。

つきましては、防犯広報紙を各地域の掲示板等に掲示していただき、住民の方々への啓発を図るとともに、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止に配慮した各種犯罪被害防止に向けた注意喚起をよろしくお願いいたします。

広報紙は両面になっておりますが、どちらを掲示していただいても構いません。

なお、回覧板や地域住民の方への配布等による追加のご希望があれば、当署にてお渡しすることも可能ですので、下記連絡先まで事前にご連絡をお願いいたします。

(担当)

戸塚警察署
生活安全課 防犯少年係
電話 045-862-0110

みんなで作ろう 安心の街



神奈川県警察
シンボル・マスコット「ピーガルくん」



戸塚区マスコットキャラクター
「ウナシー」



神奈川県警察
シンボル・マスコット「リリボちゃん」

他人に渡さないで
現金やキャッシュカード

他人に教えないで
暗証番号

他人事と思わないで
特殊詐欺

散歩しながら、掃除をしながら
誰でもいつでも「ながら防犯」

鍵かけは
防犯の第一歩

インターネットは
正しく安全に使いましょう

覚えよう! 守ろう!
「おおだこポリス4つのおやくそく」

特殊詐欺

戸塚区内で多発! 特殊詐欺は他人事ではありません。

こんな言葉、手口に注意

電話で

- 「会社の重要な書類を失くした」「交通事故を起こしてしまった」「今すぐ、お金が必要だ」
- 「あなたのカードが不正に使われています。利用停止手続のため、暗証番号を教えてください。」
- 「キャッシュカードを預かり(交換)に行きます」
- 「ATMで医療費、保険料が戻ります」

メールで

- メールで「未納料金があります。こちらに連絡してください」などと送信してきて、電子マネーを購入するよう指示してくる手口。



被害に遭わないためのポイント

- ▲ 他人にお金は渡さない!
- ▲ ATMで医療費等は戻りません!
- ▲ 暗証番号は教えない!キャッシュカードは渡さない!
- ▲ 「電子マネーを買ってください。」「〇〇カードで支払ってください。」は詐欺です!

詐欺被害のきっかけは犯人からの電話が大半です!
そこで...

迷惑電話防止機能を有する機器でサギ撃退!

※迷惑電話防止機能を有する機器とは、電話機の呼び出し音が鳴る前に相手に警告メッセージを流し、電話を録音する機能を有する電話機や後付け機器です。

設置した多くの方が、
「被害防止に効果がある」
「設置すると安心」と実感しています。
留守番電話の常時設定も有効です。

迷惑電話防止機器の
紹介動画



女性や子供を対象とした犯罪

ちかん、公然わいせつ、声かけ事案等に注意!

防犯ポイント

- イヤフォンをしたり、スマートフォン等を使用しながら歩くのはやめましょう。(周囲への警戒心が薄れて、危険です)
- 帰宅時間が遅い時は、家族等に迎えに来てもらうなど、一人歩きは避けましょう。
- 防犯ブザー等の防犯グッズを携帯しましょう。
- 地域の危険箇所(暗い、人目につかない等)やいざという時にかけこめる場所(コンビニエンスストア、子ども110番の家等)を確認しておきましょう。
- 「おおだこポリス4つのおやくそく」など、防犯について家庭でも話をして防犯意識を高めましょう。



「ながら見守り」で安全・安心まちづくり

「ながら見守り」は買い物、犬の散歩、ウォーキング、家周りの掃除など、日常生活や事業活動を行いながら防犯の視点を持って見守りを行う活動です。地域の力で安全・安心の戸塚(まち)を築きましょう。

おおだこポリス4つのおやくそく



おうちのひとに
いってきます! おともだちと
あそぼうね! だまされて
ついていけない! こわく
なったら おおごえ!



ピーガルくん
子ども安全メール

『おおだこポリス4つのおやくそく』は、神奈川県警察が推奨している防犯標語です。(お子様と声に出して読んでみましょう。)

窃盗

鍵をかけること! 当たり前だけど、とても大切です。

お家の防犯

- ゴミ捨てや近所の家に行く「ちょっとした外出」も、昼寝や夜の就寝時の「在宅中」も、必ず戸締りをしましょう。トイレやお風呂の小窓や上階のベランダ等も忘れずに鍵をかけましょう。
- 防犯性能の高い鍵や補助錠等を活用して、侵入箇所(ドア、窓)対策をしましょう。
- 同居している家族等、みんなで気を付けましょう。
- 防犯カメラ、センサーライト、防犯ガラスやフィルム等、防犯グッズを活用し「狙われない家づくり」で対策しましょう。

愛車の防犯

自転車

- ワイヤー錠等を活用して、鍵は一つではなく、2つ(ダブルロック)かけましょう!
- 自宅等の敷地内や短時間の駐輪でも、鍵をかける習慣をつけましょう。

オートバイ

- エンジンキーを抜き、ハンドルロックを確実にかけましょう。
- U字ロック等を活用すれば更に安心です。

自動車

- 短時間の駐車でも、窓は閉め、鍵を掛けましょう。
- 警報装置等の盗難防止装置を活用しましょう。



YouTube
神奈川県警
防犯チャンネル

サイバー犯罪

世界中とつながっているインターネットは、身近で便利な反面、犯罪に巻き込まれるリスクもあります

このような手口に注意!

パソコン使用中、画面にエラーとの表示や音が出て、犯人に「〇〇カード(電子マネー)を買ってください。」等と指示され、電子マネーを購入させて、支払いをさせる手口。

「電子マネーを買ってください」の言葉に注意!

被害に遭わないために

偽のメール等に注意

事業者等を装った不審なeメールや携帯電話のショートメッセージは、安易に開かないようにしましょう。また、記載されたURLや添付ファイルをクリックしたり、記載された連絡先に電話しないようにしましょう。

ネットのパスワードは大切に

パスワードは、大切な「鍵」です。しっかりと記録して保管し、他人に教えたり、安易に入力したりしないようにしましょう。また、パスワードの使い回しは避けるとともに、誕生日などの単純なものも避け、なるべく英数字記号を使った長い複雑なものにしましょう。

SNSで個人情報は載せない

自宅の写真や個人情報等は掲載しないようにしましょう。お子さんがいる家庭では、家族で話し合い、ルールを決めるなど、犯罪に遭わないようにしましょう。

セキュリティを強化しましょう

パソコン、スマートフォン等のOS(基本ソフトウェア)、ソフト、アプリ等はアップデート(更新)してセキュリティを最新の状態にしておきましょう。アプリは、悪質なものも出回っていることから、しっかりと見極め、安易に様々なアプリをダウンロードしないようにしましょう。



火災・救急状況（令和4年中）

戸塚消防署（令和4年9月30日現在）

区分／年別		戸塚区		
		令和4年	令和3年	増△減
火災件数		46	30	16
火災種別	建物	29	19	10
	林野	0	0	0
	車両	7	6	1
	船舶	0	0	0
	航空機	0	0	0
	その他	10	5	5
損害程度	焼損床面積(㎡)	480	449	31
	死者	0	0	0
	負傷者	2	5	△3
主な出火原因	電気機器	6	4	2
	こんろ	5	3	2
	たばこ	5	3	2
	電灯・電話等の配線	3	7	△4
	放火(疑い含む)	3	7	△4
	その他	24	6	18
救急出場件数		13,358	11,151	2,207
救急種別	急病	9,407	7,514	1,893
	一般負傷	2,099	1,870	229
	交通事故	486	491	△5
	その他	1,366	1,276	90

区分／年別		横浜市		
		令和4年	令和3年	増△減
火災件数		466	536	△70
火災種別	建物	310	355	△45
	林野	0	0	0
	車両	48	47	1
	船舶	0	2	△2
	航空機	0	0	0
	その他	108	132	△24
損害程度	焼損床面積(㎡)	3,752	7,563	△3,811
	死者	9	15	△6
	負傷者	73	86	△13
主な出火原因	たばこ	73	86	△13
	放火(疑い含む)	62	87	△25
	電気機器	57	41	16
	こんろ	53	69	△16
	配線器具	23	20	3
	その他	198	233	△35
救急出場件数		182,021	151,764	30,257
救急種別	急病	130,768	105,838	24,930
	一般負傷	31,220	26,740	4,480
	交通事故	6,487	6,298	189
	その他	13,546	12,888	658

※ 数値は速報のため、変更することがあります。

令和4年9月中の戸塚区内火災・救急状況

火災 4件		
発生日	発生場所	概要
9月1日	柏尾町	路上において、乗用車1台焼損
9月5日	川上町	耐火構造7階建て複合用途建物の3階において、床面等が焼損
9月12日	柏尾町	耐火構造7階建て共同住宅の3階において、壁面等が焼損
9月16日	上倉田町	木造2階建て共同住宅の1階において、浴槽を焼損

救急 1,368件	
種別	件数
急病	932
一般負傷	65
交通事故	206
その他	165

連合町内会別火災発生状況

9月

令和4年

連合/年別	令和4年	令和3年	増△減	連合/年別	令和4年	令和3年	増△減
戸塚第一地区	2	1	1	平戸平和台地区	0	0	0
戸塚第二地区	1	1	0	上矢部地区	1	1	0
戸塚第三地区	3	1	2	名瀬地区	4	1	3
踊場地区	1	2	△1	大正地区	9	5	4
北汲沢地区	0	0	0	汲沢地区	1	0	1
舞岡地区	2	5	△3	上倉田地区	3	1	2
川上地区	2	3	△1	下倉田地区	0	0	0
柏尾地区	4	1	3	吉田矢部地区	2	0	2
東戸塚地区	4	1	3	その他	7	6	1
平戸地区	0	1	△1	合計	46	30	16

戸塚消防署からのお知らせ(10月)

◎ 秋の火災予防運動週間 (11/9~11/15) ※議題でポスター掲示の依頼あり

「お出かけは、マスク戸締り 火の用心」 2022年度全国統一防火標語

◎ 住宅用火災警報器の一斉点検日

横浜市では火災予防運動期間中の11月9日から11月15日まで(春は3月1日から3月7日まで)を住宅用火災警報器点検強化キャンペーン期間とし、住宅用火災警報器の点検を推進しています。

特に火災予防運動(秋)の初日となる11月9日(水)を住宅用火災警報器の「市内一斉点検の日」として、「ご家庭に設置の住宅用火災警報器の点検」を呼び掛けています。

◎ 注意!! あなたの消火器は大丈夫ですか?

- 腐食、変形、キズがある消火器を使用すると大変危険です。また、耐用年数を過ぎたものや失効消火器については使用しないでください。
 - 消火器はごみとして廃棄することはできません。(消防署では引取りを行っていません)
 - メーカー等により回収・リサイクルを行っておりますので、メーカーや購入した販売店にお問合せください。また、(社)日本消火器工業会は古い消火器を安全に回収・廃棄するために、消火器リサイクルシステムを運用しています。
 - 消火器リサイクルシステムについては「(株)消火器リサイクル推進センター(外部サイト)」のページをご確認ください。 ※コールセンター(03-5829-6773)
- 【次の消火器は絶対に使用しないでください。!】**
- 溶接部及びその周辺の剥離、使用に耐えない変形、サビを落としても腐食の残るもの